



平成 25 年 1 月 25 日 第 2 卷(第 41 号)

発行： 東京都新宿区住吉町 8-20 四谷チンゴビル 2F

災害対策本部 TEL (03)3351-5038

FAX (03)5366-1058

mail:dsstsw@jaswhs.or.jp

## \*\*\* 目次

1. 現地支援活動報告
2. 現地感想文
3. 特別投稿 ～18年目の涙～
4. 災害対策本部からのお知らせ
5. 事務所感想文



1月17日早朝の、阪神淡路大震災追悼集会①。

— 現地石巻 photo —

## \*\*\* 1. 現地支援活動報告

今週は、報告がありませんでした。

## \*\*\* 2. 現地感想文

\*\*\* 1/15 久保木 美由紀 (現地担当)

本日より富永さんが着任されました。昨夜大変な雪の中石巻入りされました。  
新たなメンバーが増え、前任者の中辻さんも来られていたので、良いバトンが渡りました。  
多くのソーシャルワーカーが来られ、バトンをつないでの支援が継続していることを実感しております。



中瀬（旧北上川の中州）に残る、片足の自由の女神。

背後には、石ノ森萬画館。

— 現地石巻 photo —

\*\*\* 1/18 久保木 美由紀 (現地担当)

昨日はいつもより早起きをし、「石巻市民 感謝と追悼の集い」に参加しました。

屋内に 105 本のろうそくで「絆神戸」の文字をかたどり、外にはメッセージが描かれた灯籠が並べられていました。

参加された方は、市民や石巻で支援に当たられている方々。

その場にいたみんなが神戸に思いを寄せ、東日本大震災時の神戸からの支援に感謝されていました。



1月17日早朝の、阪神淡路大震災追悼集会②。

— 現地石巻 photo —

### \*\*\* 3. 特別投稿

## 18年目の涙

元 石巻現地責任者 武山 ゆかり

1995年1月17日5時46分、それから18年。

2013年1月17日5時46分、17時46分 神戸の街はその時間、静かな蠟燭の揺らぎの中、多くの人々の黙祷の時を迎えた。一人一人の名前に「～の霊」と付け読み上げ続く僧侶の読経に涙がこぼれた。当時、神戸市内に住んでいた方、働いていた方、震災後支援に入った方、今はこの地に居なくても、必ずこの日の、この時間に阪神・淡路の其処此処の公園、慰霊碑の前に、駅頭に、思い思いの悲しみを抱えて集まる。

去年は、石巻でその時を迎えた。今年も石巻での追悼に、現地メンバーが参加されたとのことだった。東日本大震災の被災地各地でも阪神に呼応して、黙祷が奉げられたと聞く。

今、兵庫では、県の借り上げた「復興公営住宅」が2016年度から、返還期限を迎えるにあたり、入居の継続や家賃の差額負担開始などに入居者の不安が広がっている。県では年齢や障害条件で一部延長は決められたが、神戸市の借り上げ分については原則住み替えの方針が出されている。ケミカルシューズ産業の海外流出で経済の復興がままならず、高齢化率も高い長田地域などでは、今後ますます生活の厳しい世帯が増えていくことが懸念される。応急仮設で236人復興住宅での778人(2000,1～)と孤独死は1000人を超えた。

この轍を、東日本で繰り返させてはいけけない、との思いもあり、1月17日早朝の追悼後、神戸の街を歩いた。3か所の街づくり協議会や地域の住民組織を訪ね、「その後」の話を聞いた。神戸の今を学ぶことが、東日本の5年後、10年後を決めていくかも知れない。昨年滋賀県協会での被災地支援報告、大阪での全国会長会の翌日と今回、神戸赤十字病院の近くにある「人と防災 未来センター」に立ち寄り資料室を利用した。ここに集められている震災に関する内外の資料、調査記録、手記、研究論文をこれまでも多数参考にしてきた。

今回は公益社団法人「日本医療社会福祉協会」発行の「医療ソーシャルワーカーの支援のバトンⅠ」を寄贈、書架に置いてもらうことになった。5月の大阪学会の後には「バトンⅡ」も、また東京都協会作成中の冊子『つたえる』の追加も予定されている。

資料センターで集めた論文や記録は、また石巻の「震災文庫」に置くとして、その他にも今回街づくり協議会で戴いた「震災復興のあゆみ～あの時と今と～」のDVDや記録集「あの刻(とき)を忘れない」など貴重な記録も渡された。61人の住民の名を刻んだ慰霊碑へ案内してくれた六甲道のおばちゃんに「絶対寄って買ってき！」と教わった「ナダシン」のアベカワ餅と一緒に大事にカバンに入れて帰途についた。

## \*\*\*4. 災害対策本部からのお知らせ

### 【1.協力員募集】

#### \*\*\*現 地

現在、1日あたり上限2～3名で募集しております。

中3日以上・なるべく平日の活動が理想的ですが、具体的な日程については、災害対策本部までお気軽にご相談ください。

\*\*\*2月はまだ空いております。ご都合の付く方、ご協力をお待ちしております！

#### \*\*\*事務所

引き続き募集しております。

平日のみの活動ですが1～2ヶ月に1回でも構いません。ご協力をお願い致します。活動カレンダーを掲載しておりますので、ご覧ください。

### 【2.災害対策本部会議】

今回は、25年1月26日(土)18:00～ 協会事務所にて開催いたします。

### 【3.書籍販売】

『東日本大震災医療ソーシャルワーカーの支援のバトン 1』の販売を行っています。

発災から昨年9月30日までの石巻・仙台・大槌町・事務所・災害対策本部の活動の記録をまとめました。ぜひご覧になってください。尚、売上金の全額を皆様からの寄付として、本活動の資金に充てさせていただきます。

※ご注文は注文用紙で承ります。



\*\*\*注文用紙はホームページからダウンロードできます。

[http://www.jaswhs.or.jp/date/publishing\\_detail.php?@DB\\_ID@=45](http://www.jaswhs.or.jp/date/publishing_detail.php?@DB_ID@=45)

## 【4.facebook】



facebook でも情報をお伝えしています。現地や災害対策本部の日々の様子をお伝えしています。応援よろしくお願いたします。

\*\*\* URL

<http://ja-jp.facebook.com/pages/公社日本医療社会福祉協会-災害対策本部/156327867812970>

## 【5.YouTube】

現地での災害支援活動の様子を前事務所担当の一原さんがVTRにまとめて下さいました。YouTube にアップしましたので、是非ご覧ください。「医療ソーシャルワーカー災害支援」で検索すると見つかります。



\*\*\* URL

<http://www.youtube.com/watch?v=vn34I9h5rJ4&feature=youtu.be>

## 【6.現地・事務所職員募集】

災害対策本部では現地・事務所職員を随時募集しています。  
災害支援に関心のある方からのご応募をお待ちしております。  
または周りでご興味のある方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介ください。

### \*\*\* ①現地常駐者(短期契約職員)

- ・就業場所:宮城県石巻市大街道北
- ・就業時間:9~17時  
※業務の関係で残業あり。
- ・休日:土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・基本給 250,000 円/月
- ・通勤費実費支給
- ・社会保険加入
- ・医療ソーシャルワーカー業務経験必須
- ・長期の方優遇。月単位でも応相談。

### \*\*\* ②災害対策本部事務所担当(パート職員)

- ・就業場所:協会事務局内
- ・就業時間:週3日程度 10~17時  
※業務の関係で残業あり。  
※頻度・時間は応相談。
- ・休日:土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・時給 900 円~ 通勤費は実費支給
- ・経験不問。医療ソーシャルワーカー業務経験者優遇

ご応募の方は下記宛に履歴書をお送りください。面接にて決定させていただきます。  
または災害対策本部までお気軽にお問い合わせください。

### \*\*\* お問い合わせ

住所: 〒162-0065 東京都新宿区住吉町 8-20 四谷チンゴビル  
電話: 03-5366-1057  
担当: 笹岡・中川

## \*\*\* 5. 事務所感想文

\*\*\* 1/21 S.I. さん

本日初めて事務所のボランティアをさせていただきました。  
日報の編集と、ホームページの更新を主にいたしました。  
現地とボランティアを繋ぐ仕組みが理解でき、興味深く活動させていただきました。  
ありがとうございました。

\*\*\* 1/21 金子 小夜子 (災害対策本部事務所)

S.I. さんの初めての事務所ボランティアでしたが、日報の編集とホームページアップをして頂きました。  
新たな仲間が誕生しそうです。

東日本大震災 MSW 災害支援ニュース  
平成 25 年 1 月 25 日 第 2 巻 41 号  
作 成 群馬県医療ソーシャルワーカー協会



上毛カルタ：㊦ぎとこんにゃく 下仁田名産

(群馬県甘楽郡下仁田町)